

香料拡散装置の商品化支援

諸岡アドバイザーによる支援

知的財産権の取得相談で知的所有権センターへの来訪をきっかけに支援開始

知的財産権に関するスキルアップのサポート

- ・知的財産の重要性、制度概要説明
- ・知的財産活用企業、事例等紹介

実用新案登録と長崎県発明くふう展に向けたサポート

- ・先行技術の検索手法習得の支援
- ・自社による先願調査、出願等支援
- ・技術評価書取得と出願変更の説明
- ・長崎県発明くふう展申請の支援

事業化に関するサポート

- ・公的支援機関の紹介等

有限会社明清通信工業

明清通信工業の社長が、日頃から取引のある病院で入院中のおばあちゃんに、「お元気ですか？」と声をおかけしたところ、「なにもすることがなく、寂しい」との声が返ってきた

「今度、来る時は、おばあちゃんに喜んでもらえるものを持参します」と約束して、香料拡散装置を考案された

特許情報活用による成果

開発製品の自社出願により
実用新案登録2件
実用新案登録第 3232322 号
実用新案登録第 3139515 号

(社)発明協会長崎県支部主催の第55回長崎県発明くふう展で長崎県知事賞を受賞、地元新聞やテレビ報道により注目度が高まり、PRになった

この支援によって開発・販売された商品

商品名「香料拡散及び抗菌脱臭装置」

現代は生活のテンポも早く、眠りも浅い等ストレスが発生し易い状況です。

この装置はアロマカードの香りと、やさしい音楽と、人間本来の呼吸リズム(海岸に打ち寄せる波の回数)に合わせて、心身をリラックスさせ、清潔な環境で穏やかな時を過ごすに頂ける様に開発致しました。

支援先企業の概要

- 会社名 有限会社明清通信工業
- 代表取締役 大田黒 進
- 住所 長崎県諫早市栄田町
- 設立 1976年
- 資本金 300万円

諸岡 隆吉(長崎県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

最初のご相談は、香料拡散装置の自社製品第1号を、社長が長崎県知的所有権センターに持込み、知的財産権の取得をしたいとの相談があり、知財に対して意欲的に取組み、特許情報の調査・活用および手続きノウハウを習得して頂きました。基本考案を出願後、試作装置を設置したホテルや病院の利用者アンケートをヒントに、早速、香料拡散装置に抗菌脱臭機能を付加した応用考案の出願を終了されました。

改良製品第2号については、既に2つの病院に1月中頃に納入が決定し、400~500台の引合があり、今後の事業展開が期待されます。収録音楽は日本音楽著作権協会の承諾済み。

